子宮体癌（進行・再発）（ｱﾚﾙｷﾞｰ等で標準療法（AP療法、TC療法）が実施できない症例が対象）

CDDP+DTX(DP)療法

患者ＩＤ： @PATIENTID　　コース目

患者氏名 ： @PATIENTNAME

身長(cm)	体重(kg)	体表面積(㎡)
$HEIGHT01_Doc	EIGHT01_	#VALUE!

投与ｽｹｼﾞｭｰﾙ： １コース 21日間　　**目標コース：** 6コース
使 用 基 準： class A
指示１： 尿量測定　　毎日
指示２： 体重測定　　毎日起床時
指示３： 利尿剤投与指示　以下条件でフロセミド１Ａ iv
Day1　　**開始から21時（約10時間）の尿量≦800mL**
Day2　　**治療開始より２４時間までの尿量≦2000mL**
Day3～終了翌日　　**治療継続中における２４時間の尿量≦1500mL**
化学療法開始直前と比べて２kg以上の体重増加があり、利尿剤未使用

注意：Day5以降も水分摂取が少ない場合や尿量が少ない場合には、輸液を考慮すること

《使 用 薬 剤》
シスプラチン；（ＣＤＤＰ）：シスプラチン注（50mg/100mL/V、10mg/20mL/V）
ドセタキセル 20mg／V、80mg／V　（ドセタキセル；DOC）

投与量：

薬　剤	投与量	計算値	投与量(mg)	投与日
ドセタキセル	70 mg/㎡	#VALUE!		1
シスプラチン	60 mg/㎡	#VALUE!		1

<< タイムスケジュール：開始時刻 >>
※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

開始日(Day1)； **1月1日**（月）

0時00分　① 生理食塩液 500mL
2時間で点滴静注
2時00分　② 生理食塩液 50mL ＋ アロキシ １V ＋ デキサート 9.9mg
15分で点滴静注
2時15分　**内服** アプレピタントカプセル 125mg １×（１）シスプラチン開始１時間前頃
2時15分　③ 生理食塩液 250mL ＋ ドセタキセル　0mg
１時間で点滴静注　0.0mL
3時15分　④ 生理食塩液　**700mL**　＋　**シスプラチン**　0mg
2時間で点滴静注　0.0mL
5時15分　⑤ 生理食塩液 500mL
2時間で点滴静注
7時15分　⑥ ソリタＴ３号 500mL×３
6時間（2時間×3）で点滴静注

Day2～3　**1月2日**（火）～ **1月3日**（水）
起床後　**内服** アプレピタントカプセル 80mg １×（２）起床後
0時00分　① 生理食塩液 50mL ＋ デキサート 6.6mg
15分で点滴静注
0時15分　② ソリタＴ３ 500mL×３
6時間（2時間×3）で点滴静注

REFERENCE
Daisuke Miyahara,Takahiro Katsuta,Miyako Maehara,et al:Anticancer Research 36;3725-3730(2016)
Safety and Anti-tumor Effects of Docetaxel Plus Cisplatin in Intermediate- and High-risk Endometrial Cancer
がん化学療法プロトコール審査委員会承認；2018年11月12日